

「農商工連携88選」の選定・公表について

平成20年4月4日
農林水産省
経済産業省

1. 概要

農林水産省と経済産業省では、農林水産業者と商工業者等が連携して、それぞれの技術や特徴等を活用している先進的な取組を「農商工連携88選」として選定しました。
今後、ホームページやパンフレットを通じて、広く紹介し、多くの事業者の方々の参考にしていただきたいと思いますと考えております。

2. 経緯

- (1) 平成19年11月30日 「農商工連携88選」の実施を公表
- (2) 平成20年2月1日～22日 「農商工連携88選」の公募(応募240件)
- (3) 平成20年3月17日 審査委員会による審査

審査基準 定量的な評価(売上高の推移、雇用者数の推移等)
定性的な評価(連携における参画主体の範囲、創意工夫等)

審査委員会メンバー

米田 雅子 慶應義塾大学理工学部教授(委員長)
青山 佳世 フリーアナウンサー
天野 良英 (株)アムコ代表取締役
金子 和夫 (株)日本総合研究所上席主任研究員

3. 農商工連携88選の内容

取組内容	件数	別紙における番号
「新商品の開発」の取組	47	
「新サービスの提供」の取組	15	
「新しい生産方式又は販売方式の開発」の取組	26	
多様な連携による取組(件数は上記取組の内数)		
大学や研究機関等とも連携している事例	25	
地域住民や消費者団体等とも連携している事例	9	

(お問い合わせ先)
農林水産省大臣官房企画評価課
担当者:大和田、執行
代表:03-3502-8111(内線3085)
ダイヤルイン:03-3502-5516

経済産業省地域経済産業グループ
産業施設課
担当者:岡本、江上
代表:03-3501-1511(内線2781)
ダイヤルイン:03-3501-1677

農商工連携88選

57. 海産物における鮮度保持システムの開発

漁業者 - 製造業者 - 市町村 - 小売業

【島根県隠岐郡】
【千葉県我孫子市】

- ・離島の海士町(島根県隠岐郡)では、地理上のハンデから、質の高い海産物を新鮮な状態で市場に提供できない状態であった。
- ・そこで、(株)アビー(千葉県我孫子市)の有する複数の微弱エネルギーと磁場エネルギーの組合せによる『組織を壊さず解凍したとき生に近づける凍結技術』を(株)ふるさと海士が利用。
- ・製造業者、漁業者、海士町が共同出資して凍結センターを設立。地理上のハンデ克服に大きく貢献。

中核団体:(株)ふるさと海士
(株)アビー



59. 貝殻を資源にした人工漁礁の開発

漁業者 - 漁協 - 製造業者

【岡山県倉敷市】

中核団体:海洋建設(株)

- ・海洋建設(株)は貝類養殖で発生する貝殻を活用した貝殻魚礁「JFシェルナース」を開発。
- ・漁業者が、JFシェルナースの部材となる貝殻入りパイプを製作することで、漁業閑散期対策や高齢者雇用、貝殻の処理、水資源の回復に貢献。
- ・全国漁業協同組合連合会は当事業の普及活動を行うとともに、漁業者、県漁連、漁協のとりまとめを行う。
- ・平成18年度には10県120名以上の漁業者がパイプ製作に参加。
- ・平成18年度売上:4.7億円



58. 「顔の見える」県産農産物の販売促進

農業者 - 卸売

【岡山県岡山市】

中核団体:(有)漂流岡山

- ・岡山県産の農産物販売促進を目的として(有)漂流岡山が設立。
- ・県産果物をインターネットでこだわり等を詳細に紹介。関東圏を中心にプレミアム価格で販売。
- ・(有)漂流岡山が事務局となり、任意団体「地産地消岡山ギルド」を設立。
- ・加工品開発やマスコミ、行政をゲストに迎えた圃場見学、勉強会を実施
- ・活動の結果、地元のスーパーマーケットに卸売りを開始。
- ・平成18年度売上:6,000万円



60. 木質バイオマス資源を活用した地域活性化

林業者 - 加工業者 - 販売業者等

【岡山県真庭市】

中核団体:銘建工業(株)

- ・地域の若手経営者が中心となり、製材業等から発生する木質副産物(かんなくず)を利用して、地域の他産業と連携して、地域内循環の取組を実施
- ・製材工場から発生する木くず等から加工業者が木質ペレットを製造し、製材業者等が出資する販売業者が、木質ペレットを地域内の公共施設や農園をはじめ、全国に販売。
- ・平成18年から「バイオマスツアー真庭」を実施し、集客に寄与。
- ・平成18年度売上:7,500万円

